

令和6年度 学校図書館活用計画・評価シート

白地部分：計画策定時記入（年度当初）

水色部分：評価時記入（年度末）

足立区立 伊興中学校 校長 森田卓司

1 学校教育目標

- 進んで学ぶ生徒
- 心豊かな生徒
- たくましい生徒

2 現状の学校図書館の課題

現状、図書館が狭く、1クラスの生徒が着席して読書や調べ学習等に利用できないため、隣の図書準備室の改装工事（冷暖房完備）を進め、隣の図書閲覧室と相互利用ができるよう、施設の改善に努める。

3 今年度の学校図書館の重点目標

- ・上記の、図書準備室の改装と閲覧室の充実を図る。
- ・蔵書点検(約17000冊)を徹底して行う。
- ・図書委員会のより活性化を図り、「生徒が運営する図書館」に向けて組織の活性化を図る。

4 今年度の重点的な取組

- ・授業（主として国語）での利用及び特別支援学級の読書活用の機会を増やしていく。
- ・図書委員会でのイベントや企画の支援を行う。
- ・図書担当教員と支援員が協力を図り、生徒の読書活動をより推進させるよう取り組む。

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館の図書や資料を活用して取り組む単元等）
国語	① ②調べる学習コンクールでの図書資料の活用
国語	②新出語句の辞書を用いた意味調べ
国語	②枕草子新聞作成のための図書資料の活用
国語	①ポップ作成のための図書資料の活用

実践の評価

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

6 図書館運営計画

（1）日常的な取組

毎朝 15 分間読書の時間を設け、学校図書館の蔵書を活用する

（2）主な行事等の取組

夏休み・冬休み等を使い POP カードを作成し校内作品展にて掲示する

（3）図書委員会などの取組

学校図書館の蔵書から学級文庫を選び、クラスに設置する
読書ウィークでの読書の呼びかけを行う

（4）環境整備の取組

図書館と図書準備室の改善に関して、SLS と連携して改善策を検討する

（5）司書・外部との連携

1 年次に、支援員からの学校図書館利用についてのオリエンテーションを実施する
SLS による図書館活用の提案授業を実施する（実施済み）

実践の評価

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	休み時間等に学校図書館や学級貸出の書籍を活用し、読書をする事ができる。	生徒一人あたりの年間貸出数 10 冊	
②	複数の書籍から情報を収集し、比較・検討する中で、取捨選択し、まとめることができる。	校外学習のまとめ（新聞やレポート）提出率 90% 以上	
③	書籍の配架方法（日本十進分類法）を理解し、図書館を活用することができる。	探究活動の授業を 5 回実施	

8 学校図書館全体に関する自己評価